

令和5年第4回 仙台市入札等監視委員会 会議録

【署名】

古川 直麻

押印掲載  
を省略

1 日時 令和5年11月16日(木) 10時00分～11時40分

2 開催場所 仙台市役所本庁舎 5階 第2会議室

3 出席委員

有川 智 委員

加藤 房子 委員

古川 直磨 委員

米谷 康 委員

(50音順 敬称略)

4 説明等のため出席した者の職・氏名

財政局 財政部 契約課長

松岡 真

財政局 財政部 契約課 主幹兼工事契約係長

関本 英嗣

財政局 財政部 契約課 管理係長

相澤 文

都市整備局 技術管理室 技術企画担当課長兼被災地支援担当課長

菊池 信幸

都市整備局 技術管理室 主幹兼技術企画担当係長

渡邊 康英

水道局 総務部 財務課長

林 雄次

水道局 総務部 財務課 契約係長

高橋 仁和子

水道局 給水部 東配水課長

伊藤 本之

水道局 浄水部 東配水課管路係長

早坂 伴浩

交通局 総務部 財務課 課長

菅原 則幸

交通局 総務部 財務課 契約管財係長

相原 健

ガス局 総務部 財務課長

永田 健一

ガス局 総務部 財務課 契約係長

根本 大助

ガス局 お客さまサービス部 工事サービス課長

萱場 広明

ガス局 お客さまサービス部 工事サービス課 内管工事第二係長

遠藤 昭裕

5 会議の経過

【1】 開会

【2】 議事の経過及び内容

進行： 有川 智 委員長

会議録署名委員： 古川 直磨 委員

(1) 工事に係る入札及び契約手続の運用状況について

事務局より、「入札方式別発注工事総括表」(会議資料 P. 1)、「入札方式別発注工事一覧表」(会議資料 P. 2～19)、「指名停止の運用状況一覧表」(会議資料 P. 20～21)に基づき報告。

【質疑応答】

工事契約及び指名停止の状況

論点等	発言者	発言内容
指名停止事由について	委員	指名停止一覧表のNo. 4とNo. 5について、指名停止に係る該当事項が同じであるが、指名停止期間が異なる理由は何か。
	事務局	No. 4については、死亡事故を発生させたことにより罰金刑の略式命令が出たため、要綱等に基づき1ヶ月の指名停止としている。No. 5については、市職員が贈賄行為で逮捕されているが、事業者において公訴時効期間が経過していることから要綱等に基づき、贈賄に関係する案件として、4ヶ月の指名停止としている。
	委員	一方は刑の確定をもって指名停止にしているのに対し、もう一方は逮捕時点で指名停止にしているが理由は何か。
	事務局	一般的に刑の確定等で事実認定を確認した後に指名停止をしているが、今回の場合、要綱等上は逮捕をもって指名停止が可能となっている。なお、指名停止にあたっては、他自治体の指名停止状況等、可能な限りの事実確認を行ったうえで指名停止している。
指名停止期間について	委員	指名停止一覧表のNo. 2～No. 5の指名停止始期が同じであるが、理由は何か。
	事務局	指名停止を決定した日が同日だったため、始期が同じになっている。

(2) 事案の抽出及び審議事案の選定について

- 1) 事務局より、今回審議対象となる 146 件の工事のうち、加藤委員が事前に抽出した「入札方式別発注工事抽出事案」10 件を報告。(詳細は資料 P. 23 参照)
- 2) 委員会において、1) の 10 件のうち本日審議する事案として以下の 6 事案を選定。

**【選定事案】**

◆制限付き一般競争入札

- ①日の出町一丁目地区雨水管工事 1 (米谷委員抽出)
  - ③仙台市衛生研究所移転改築工事 (古川委員抽出)  
(⑥仙台市衛生研究所移転改築機械設備工事について同時審議)
  - ④仙台市中央卸売市場食肉市場と畜場棟搬送路等増築及び一部解体工事 (加藤委員抽出)
  - ⑤仙台市立八木山中学校外 2 校屋内運動場照明設備改修工事 (加藤委員抽出)
  - ⑧仙台市交通局川内営業所施設更新等改築工事 (米谷委員抽出)
- ◆随意契約
- ⑨松森工場 3 号蒸気式排ガス再加熱器更新工事 (古川委員抽出)

(3) 抽出事案の審議

**【質疑応答】**

「①日の出町一丁目地区雨水管工事 1」 について

論点等	発言者	発言内容
入札参加条件について	委員	本案件は、共同企業体での入札を条件としているが、単独での施工は困難な案件なのか。
	事務局	共同企業体案件の選定については、運用基準に基づき、金額規模及び工事内容を勘案して選定している。本案件は、金額が大きく、施工難易度も比較的困難だったことから、共同企業体案件とした。
入札参加者数について	委員	本案件は、1共同企業体のみ入札だったが、何か理由はあるのか。
	事務局	本案件は、近接地に調整池を建設する先行工事が施工されており、先行工事と綿密な施工調整が必要であることから、先行工事受注者以外の他事業者は敬遠したのではないかと考えられる。
工期について	委員	工期が長い印象を受けるが、理由は何か。
	事務局	一般的に下水道の推進工事の場合、単年度で施工完了することは難しい。本案件は施工距離も比較的長いため、工期も長くなっている。

発注方法について	委員	本案件は先行工事の受注事業者が落札しているが、一度に発注することでコスト等も抑えられたと思われるが、先行工事と分けて発注した理由は何か。
	事務局	一般的には発注する工事のロットを大きくすることで、トータルコストを抑えることは可能だと考えられるが、本案件については、先行工事と大きく異なる工種であること等、総合的に判断して発注を分けている。

### 「③仙台市衛生研究所移転改築工事」について

#### （⑥仙台市衛生研究所移転改築機械設備工事について同時審議）

論点等	発言者	発言内容
入札金額について	委員	案件番号⑥について、入札参加者数が1社であり、予定価格と同額で入札されているが、理由は何か。
	事務局	市内設備業界内で大型の案件に対応できる配置技術者が不足していることや、一般的な空調・給排水設備の他に特殊設備に係る工事が多いため、入札参加者数が少なかったのではないかと考えられる。 なお、予定価格と同額の入札については、本市の一般競争入札は予定価格を事前に公表しているため、事業者において積算したうえで、予定価格と同額の入札をしたのではないかと考えられる。
積算方法について	委員	予定価格はどのように積算しているのか。
	事務局	国土交通省で定めている積算基準や単価等を用いて、担当課において積算している。また、積算基準等に定めていない特殊な設備等については、個別に参考見積を徴収し積算している。

### 「④仙台市中央卸売市場食肉市場と畜場棟搬送路等増築及び一部解体工事」について

論点等	発言者	発言内容
建築年数について	委員	当該施設は何年に建築されたのか。
	事務局	昭和50年に建築しており、今回耐震性を満たしていない部分について、増築工事を行うこととなった。
入札参加者について	委員	入札参加者数が少なかった理由は何か。
	事務局	既存施設を使用しながらの新築、解体、改修と手順が多いため、敬遠されたのではないかと考えられる。
	委員	と畜場の建設には特別難易度が高い工事になるのか。
	事務局	と畜場の建屋については、特殊な施工が必要ではなく、難易度も高いとは言えない。
工事内容について	委員	耐震性を満たしていない部分については解体するのか。
	事務局	本工事の後に、耐震補強工事を行う予定である。

「⑤仙台市立八木山中学校外2校屋内運動場照明設備改修工事」について

論点等	発言者	発言内容
発注方法について	委員	本案件を3校同時に発注した理由は何か。
	事務局	仙台市内の学校については計画を策定し、順次改修工事を行っている。屋内運動場の照明設備LED化については、校舎等の改修工事に併せて行う学校もある。本案件の対象である3校については、校舎等の改修工事と併せて行っておらず、また、施工内容が同種の工事であることから、今回同時に発注していると思われる。
無効事業者について	委員	無効となった事業者がいるが理由は何か。
	事務局	1者は、入札に必要な書類である積算内訳書の金額が誤っていたことにより無効となった。もう1者については、積算内訳書と費目内訳書の金額が異なっていたため無効となった。
	委員	入札の際の提出書類に誤りがあった場合、必ず無効となるのか。
	事務局	軽微な誤字等の意図が把握できるものについては有効としているが、金額の誤りについては判断ができないことから無効としている。

「⑧仙台市交通局川内営業所施設更新等改築工事」について

論点等	発言者	発言内容
不調理由について	委員	過去に2度不調となっているが、理由は何か。
	事務局	施工内容は特段難易度が高い工事というわけではないが、既存施設を使用しながらの施工となることから、工事管理の難易度が比較的高く、入札参加者数が少なかったのではないかと考えられる。
当初施工事業者について	委員	新築した際の施工事業者はどこか。
	事務局	当該施設は昭和46年に建築されており、当時の施工事業者は今回落札した事業者とは異なる事業者である。
予定価格について	委員	過去2度の入札と今回の入札では予定価格は異なっているのか。
	事務局	発注時期に応じて単価が変動しているため、その都度積算し直して発注していることから、価格は多少増額している。
入札参加条件について	委員	過去2度の入札と今回の入札では入札参加条件は異なっているのか。
	事務局	1度目の公告の際には市内に本店を有する共同企業体を条件としていた。2度目の公告では市内に営業所を有する共同企業体と条件を変更している。なお、今回の公告では市内に営業所を有する単体事業者を条件とした。
	委員	共同企業体を条件とすると参加者数の確保は難しくなるのか。
	事務局	共同企業体で受注する場合、構成員ごとに技術者を確保する必要があるため、人員確保が難しいと思われる。

「⑨松森工場3号蒸気式排ガス再加熱器更新工事」について

論点等	発言者	発言内容
更新費用について	委員	本案件の予定金額は、当初見込んでいたランニングコストに対して妥当な金額となっているのか。
	事務局	本案件は、令和2年の定期点検において不具合が確認されたために施工するものであり、当初の想定していたランニングコスト等に含まれていた経費であるかは不明である。
積算方法について	委員	予定価格はどのように積算しているのか。
	事務局	事業者から徴収した見積を基に積算している。

以上のほか「全体を通しての質疑」について

論点等	発言者	発言内容
ランニングコストについて	委員	公共施設を建築する際に、その後の運用に係る中長期的なランニングコストを可能な限り想定する必要がある。また、運用途中にも当初見込んだランニングコストの検討や修正を行っていくことで、より良い市政の運営に繋がると思われるため、活用してほしい。

6 その他

今後の予定に関して、事務局から各委員に次のとおり依頼及び通知した。

- ①次回の抽出委員は米谷委員に依頼する。
- ②次回の委員会の日程は、令和6年1月15日（月）午後2時開催の予定である。

7 閉会